

# 伊勢・三河湾貧酸素情報(H29-11号)

平成 29 年 9 月 13 日  
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

平成 29 年 9 月 8 日に伊勢湾、9 月 11 日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

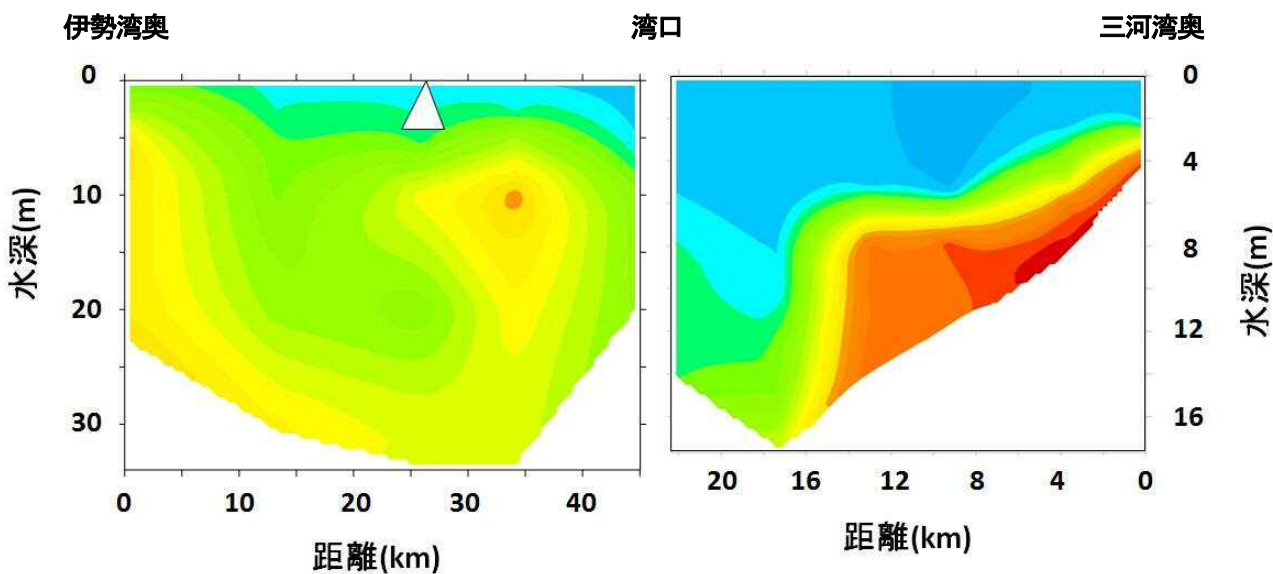
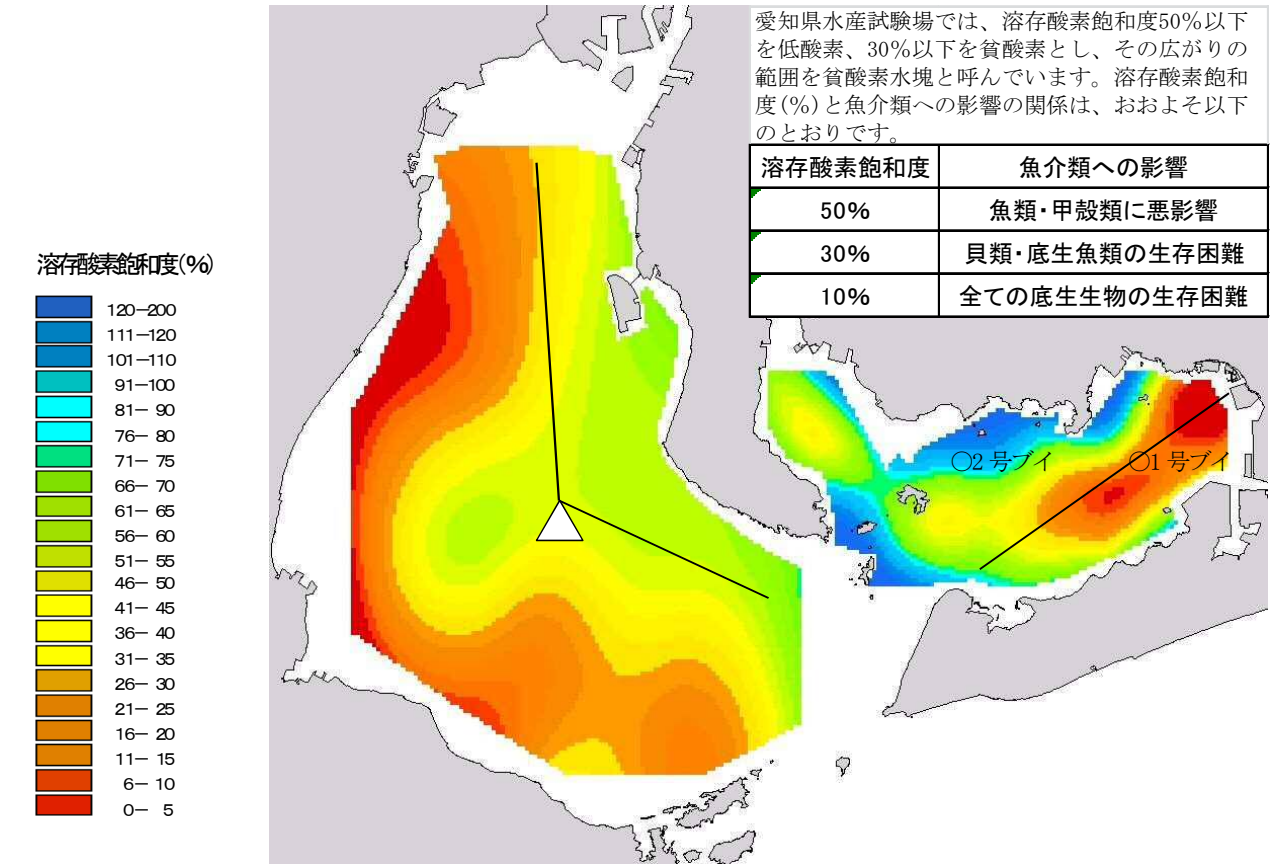


図 1 伊勢湾(9月8日)・三河湾(9月11日)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)(三重県「あさま」、愛知県「へいわ」調査)

## 伊勢湾

9月8日の調査結果を図1及び表1に示しました。前回調査(9月1、4日)に比べて三重県の沿岸域に沿って貧酸素水塊が発達していました。湾中央部では、溶存酸素飽和度の低い水塊が一部中層にみられました(図1)。

今後は、台風第18号の影響により貧酸素水塊が一時的に解消する可能性があります。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	23.6~25.5	26.8~32.9
底層	18.6~23.6	32.2~34.2

## 三河湾

9月11日の調査結果を図1及び表2に示しました。前回調査(9月4、5日)に比べて、湾中央部で確認された貧酸素水塊は解消しましたが、渥美湾奥部で貧酸素水塊が確認されました(図1)。

自動観測1号ブイ(蒲郡沖)のデータを見ると、9月3日頃から徐々に貧酸素水塊の層が厚くなっている様子が観測されました。一方で、2号ブイ(吉良沖)のデータを見ると、9月6日頃から徐々に貧酸素水塊が解消した様子が観測されました(図2)。

また、9月8日の午前1時から午後6時にかけて風速3.4~8.8m/sの西北西から北の風が断続的に吹いたことにより、9月8日には蒲郡市形原町から豊川市御津町にかけて苦潮の発生が確認されました。

今後は、台風第18号の影響により貧酸素水塊が一時的に解消する可能性があります。

表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	25.0~27.2	29.7~32.4
底層	23.6~27.1	30.4~33.2

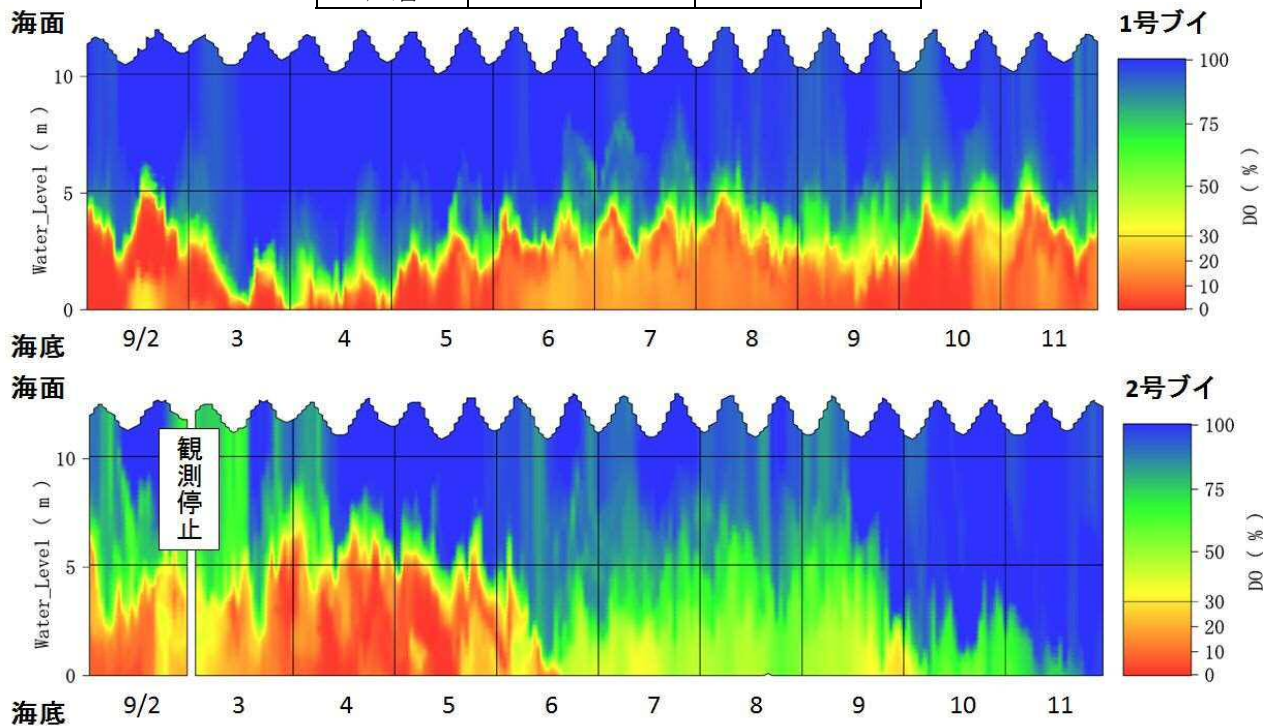


図2 溶存酸素飽和度(DO)の経時変化(上段:自動観測ブイ1号、下段:2号)

## 参考

前回調査時の底層の溶存酸素状況

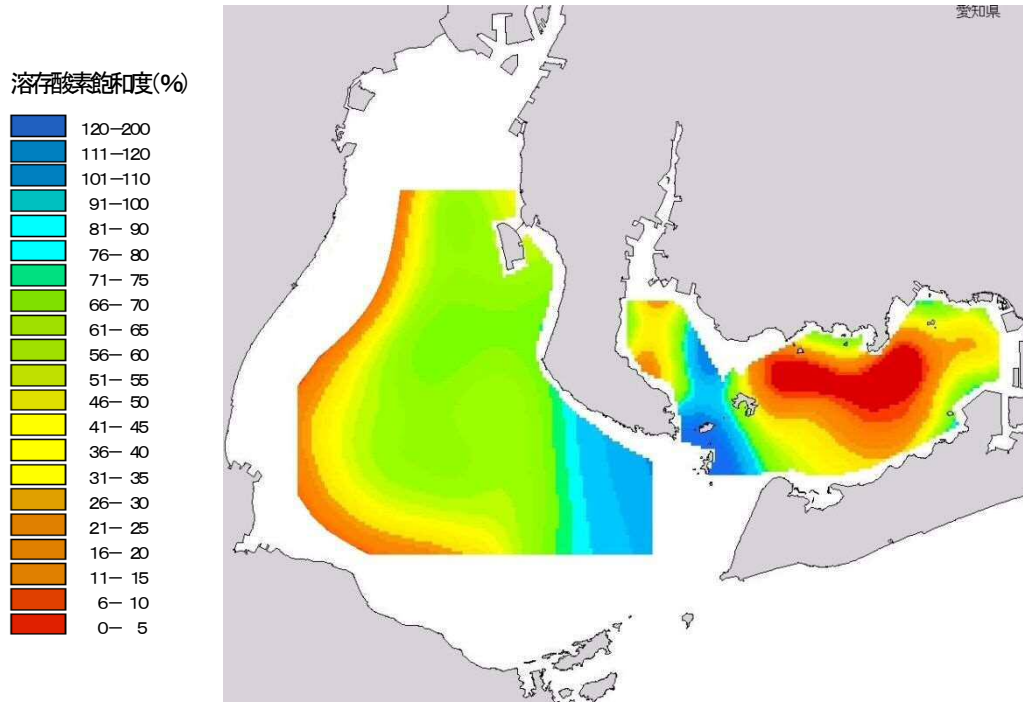


図 3 平成 29 年 9 月 1、4 日(伊勢湾)、9 月 4、5 日(三河湾)